広報鳥取

発行所
鳥取市役所
鳥取市西町
代表電話4,111番

編集兼発行者　鳥取市企画課

印刷所　中央印刷株式会社
鳥取市元魚町1丁目
電話3,300番

〔鳥取市政の時間〕　毎週金曜日朝9時35分……ラジオのスキッチを入れましょう

苦しい中から 文化的生活の向上へ

家計調査にみる市民のくらし

昭和29年は政府の財政支出金額指数は四・一%いてみると、勤め先から緊縮政策によつて、中葉の減となつており、更にの収入は減少しているがからデフレの様相をあらこの消費支出金額の内訳消費支出の方は前年にくわし、国民の生活もかなについて、飲食費、被服り苦しくなつてきたよう費、その他諸費を前年にであつたが、それでは私くらべるとそれぞれ減少たち鳥取市民の消費生活を示しているのに対し、はどのようであつたでも住居光熱費だけが僅かな ろうか。いま県統計課が増加をみている。

総理府統計局主管のもとこれによつて29年の支に、鳥取市で実施している出金額が減少した主な原家計調査の資料に基いて因は、食料や被服に支出して、そのあとをたどつてする費用が前年にくらべみよう。

支出が減つた

先ず別表第1によつて、相当引きしめられた鳥取市全世帯平均一ケ月ためといえる。

勤労者の家計は被服費を節約

間の消費支出総額をみると、29年は28年に比べて次に別表第2によつて勤労者世帯の家計費につらべると却つて増加している。

また支出を費目別に前年のものとくらべると、飲食費、住居光熱費、その他の諸費は何れも多くなつているが、被服費だけは著しく減少している。

上る物価！しめられる生活

表1　鳥取市全世帯平均1ケ月間の消費支出金額

費目＼年別	昭和28年	昭和29年	比較増減率 昭和28年との
世帯数	96	97	
世帯人員数	4.72	4.45	
有業人員数	1.29	1.31	
消費支出総額	19,331	18,533	△ 4.1% 798
飲食費	9,527	9,137	△ 4.1% 390
住居光熱費	2,067	2,144	3.7% 77
被服費	2,961	2,583	△ 12.8% 378
その他諸費	4,776	4,669	△ 2.2% 107

表2　鳥取市勤労世帯平均1ケ月間の収入と支出

費目＼年別	昭和28年	昭和29年	比較増減率 昭和28年との
世帯数	44	49	
世帯人員数	4.78	4.73	
有業人員数	1.41	1.34	
収入総額	36,250	35,681	△ 3.8% 569
勤め先からの収入	22,769	21,900	
(以下略)			
支出総額	36,250	35,681	△ 1.1% 569
消費支出	20,576	20,803	227
飲食費	8,631	9,339	708
住居費	2,314	2,453	139
被服費	3,819	3,132	△ 687
その他諸費	5,812	5,879	67

また、この間に鳥取市の物価はどのように動いたかをみると、昭和28年を一〇〇としたとき、29年の消費者物価指数は、一〇七・一となるから、七・一%の上昇をしたことゝなる。

いま支出金額指数を物価指数で除した実質支出金額指数は、消費水準を示すものと考えられるから、これによつてみるとき、29年はこの実質支出金額指数（別表第1より）が、八九・五%となるから、市民の生活も前年に比し、相当引きしめられたわけである。

一%の減少となつているのに対し、物価は却つて七・一%の上昇をみていることゝなり、29年全国平均五〇・九=これをイギリスの二九・四、アメリカの二七・二、西ドイツの三三・一にくらべると四九・三となつているので、終戦後にくらべると生活事情も余程よくなつているとはいうものの、食うことのために、支出金額の半分を使つていることゝなり=

遺族補償の改善 切望の聲を結集

全国遺族大會報告

鳥取市遺族連合会では去る3月29日・30日の二日間、東京都九段靖国神社外苑で開催された「全国遺族大会」に代表者を派遣しましたので大会の模様を次の通りお知らせ致します。

× ×

政府から鳩山総理大臣以下関係各大臣、政党から緒方自由党総裁他各政党代表、国会代表など多数列席、一方全国各地からの遺族代表約四〇〇〇名が参集して盛大に開催されました。

遺族代表や関係者から遺家族援護に対する切々たる声が訴えられ、次のような要望事項、宣言、決議を決定して、それぞれ政府や国会などに申入れることになりました。

宣言

全国戦歿者遺族は、終戦後九年の間、国家のあらゆる処遇を停止され、物心ともに苦難の道を辿ってきた。

ようやくにして昭和27年以来戦傷病者戦歿者遺族等援護法一部改正によつて国家補償の一端が開けたが、なお文官と比べ更にこの目的達成の決き甚しい差別があり、戦歿者遺族の願いとは大き隔りのあることは、我々としてどうしても納得できないところである。

更に水爆犠牲者に対する補償、洞爺丸の沈没死者への弔慰の場合などをかえりみて、我々戦歿者遺族としては、国家である。文官と対比しての公務に殉じた者に対す甚しく低額である。速かる補償弔慰があまりに薄に交官と同様に措置し、く、且つ不合理であるこ戦没者遺族の公務扶助料とを痛感せずにはいられない。

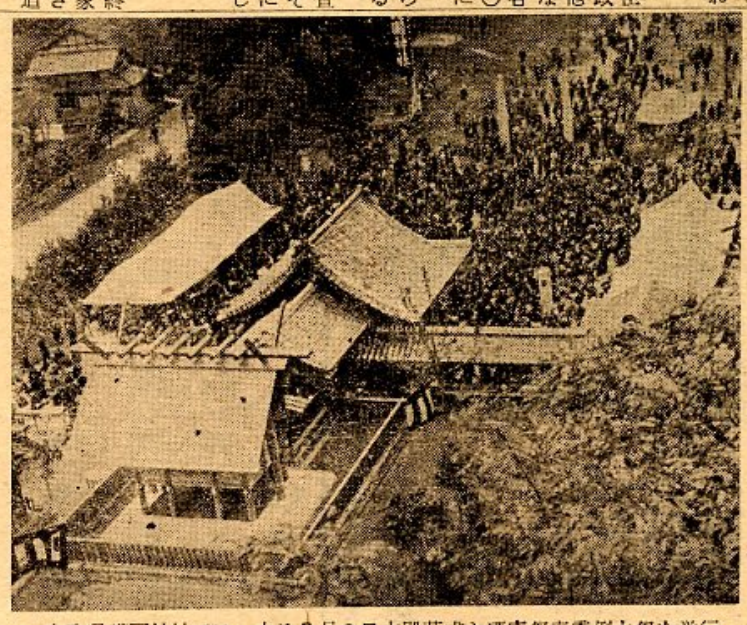
一日も早く、このような矛盾差別を是正克服して、我々は明朗な心のうちで公務死と認められ境で今後ともいよいよ力れない者及び戸籍の関係を合せて、国家再建に邁などで法の適用をうけられない者があり、また学徒動員された者及び旧国家総動員法その他により戦争に協力させられた者等で死歿した者の内では兵の戦死、戦病死の場合と差等のつけられない者がある。

法を改正して、これ等の気の毒な人々に公務扶助料または遺族年金を支給されるよう措置すること。

右決議する。

昭和30年3月29日
第七回全国戦歿者遺族大会

決議



鳥取県護国神社では、去る5月2日本殿落成と遷座祭春季例大祭を挙行いたしました。当日は、風かおる初夏の快晴に恵まれ、県下の遺族の方々約5,000人の参詣でさしもの広い境内も埋めつくされ、午前9時から遷座祭、引続き10時から例大祭に移り、例年にない大変な賑わいでした。

× ×

郷土の課題

新しい市民組織の問題

近ごろ"新しい市民組織"の問題についての一般の関心が非常にたかまってきました。

そこで、これについて皆さんと共に研究してみたいと思います。

昔からあつた生活共同体組織

部落会町内会というものは、もともと昭和18年に公な組織として法に定められましたが、それはその形がそのように整えられただけで、その実態は、一片の訓令や法制によつてにわかにつくられたものではなく、極めて自然発生的に、遠く明治以前から各地域社会における共同生活の必要によつて生れ、部落や町内を単位として組織されていたものでありました。

廃止された名称

それが、不幸にして戦時中に、戦争の遂行と国策協力に重要な役割を果したという理由で、昭和22年5月に廃止されましたが、これは隣保共同体である部落会や町内会がたまたま戦争に出くわしてしまえばよいのであつてそれをこえて隣保共同体としての本来の在り方をもけずりとる必要はいさささかもない訳でありまつていることがわかりました。

その後の実質

しかしながら、実質的には部落会、町内会に相代わる地域的組織は、禁どまちまちであり、またしい市民組織の長の名称にしましても、連絡生れている事実上の組織の住民の日常生活の必要に応じて事実上生れて来たものですから、その名称、組織、機能などは多種多様であります。

例

えば組織の長の名称、駐在員、区長、広報を制度化することによつて、中央集権化の怖れがなくなり、住民の不満がなくなり、増すばかりの現状になりました。

一つの問題点

このようないろいろの地域的特性をもつて、それぞれの地域における日常社会生活上の必要からそれぞれの形態が生れ、行政機関との距離が遠く行うためには、必然的に規模を大きくしなければならない訳で、わが鳥取市も一昨年の合併によつて、二一八方キロに拡大し、それだけ旧村地帯は宜のために若干の行政事務について役所の補助をする単位としての市民組織の必要性が考えられます。

合併と部落会

更にこれまでなかなかの現在特に問題とされなければならない大きな理由は、町村合併との関係でありましょう。

方自治は、住民の福祉のために各種のサービスを行うものであり、それを重点的に効果的に行うためには、必然的に規模を大きくしなければならない訳で、わが鳥取市も一昨年の合併によつて、二一八方キロに拡大し、それだけ旧村地帯は宜のために若干の行政事務について役所の補助をする単位としての市民組織の必要性が考えられます。

地

方自治は、住民の福祉のために各種のサービスを行うものであり、それを重点的に効果的に行うためには、必然的に規模を大きくしなければならない訳で、わが鳥取市も一昨年の合併によつて、二一八方キロに拡大し、それだけ旧村地帯は宜のために若干の行政事務について役所の補助をする単位としての市民組織の必要性が考えられます。

一つの問題点

このようないろいろの地域的特性をもつて、それぞれの地域における日常社会生活上の必要からそれぞれの形態が生れ、行政機関との距離が遠く行うためには、必然的に規模を大きくしなければならない訳で、わが鳥取市も一昨年の合併によつて、二一八方キロに拡大し、それだけ旧村地帯は宜のために若干の行政事務について役所の補助をする単位としての市民組織の必要性が考えられます。

民主行政下には

しかし市役所としても住民の身近かな監視と批判のもとに奉仕しなければならない民主市政の立場からも、役所と市民の間が遠くなつては全く困る訳であります。

地方自治体の地域は大きくしつつ、しかも住民との距離を近くしなければならないところに大きな問題点がある訳であります。

つまり、市の下部組織として市当局の意図を市民に伝え、市民の理解と協力を求める広報活動のためにも市民の意思や希望を連絡反映させるような役割を果させる場としても組織の必要性が考えられる訳であります。

よろん反映の組織としても

また従来十数名の議員をもつていた町村が、合併によつて、その地区から一名か二名位の議員しか出せないということになり、そのために、その地区の市民は、市の行政に対して関心がうすくなりこのように一応は取り消されたものが、その地域の住民の日常生活の必要に応じて事実上生れて来たものですから、その名称、組織、機能などは多種多様であります。

なおさら必要

何としても、われわれが日常、市民生活を営んで行く上に感じられる不利不便なものをみたし、法治国民として地域社会の福祉を求めて生きて行く上に、その行政機関の空白を埋めるためにも、明るい民主行政をねがえばねがうほど、却つて戦争中よりも『市民組織』は役所の側からも、市民自体のためにも、その必要性は高くなるばかりではないでしょうか。

しかし、実際の結成にあたつては、その地域の単位とか、機能、業務内容などについては、いろいろ検討を要するものがあろうと思われます。

（広報研究より企画課）

天皇陸下の御言葉

翌30日皇居に於て、「戦争のため肉親の人達のために努力されるよう切望する」と言う天皇陸下の御言葉がありました。

× ×

なお、今後遺族補償に関するいろいろの問題解決に当りましては、一層の御支援と御協力を御願いします。

（鳥取市福祉事務所）

空・海・陸 自衛隊員八、〇〇〇名つのる

自衛隊の部隊勢力を維持するための欠員補充として、昭和30年度における二等陸・海・空士が約八、〇〇〇名募集されいますので、志願を希望される方は次の事項をよくお読みになつて、所要の手続をして下さい。

志願者の参考事項

◉採用人員
陸士約六、〇〇〇名
海士約一、〇〇〇名
空士約一、〇〇〇名
計　約八、〇〇〇名

◉応募資格
昭和5年7月2日から昭和12年7月1日までに生れた者…昭和30年7月1日現在満19才以上25才未満…で中学校卒業程度の学力のあるもの

◉志願手続
志願者は市役所か自衛隊で志願票二通を受けとること

◉受付期間
5月2日～7月15日

◉採用予定
第一回の入隊
陸士…7月下旬、海士…10月上旬、空士…8月中旬
第二回の入隊
陸士…10月中旬、海士…10月下旬、空士…10月

◇注意…第一回入隊を希望される方は、志願票の欄に『第一回希望試験場の欄に『第一回希望』と記入の上必ず5月20日頃までに志願票を提出する事なお、第一回試験合格でも都合により、第二回入隊に変更されることがある。

◉第一回の試験
6月1日～6月8日

第二回の試験
8月1日～8月20日

◉採否決定
◇7月入隊者…7月中旬
◇8月〃　…8月中旬
◇10月〃　…9月下旬～10月上旬に

（附記）
志願案内、志願票の交付を、郵便で請求する場合は一〇円切手を同封すること。

それぞれ採用通知する

29年度 共同募金の御禮

昨年10月1日から行いました「共同募金運動」に御協力いただきました市民皆さんの絶大な御協力によつて終了させていただきました。

この募金は、県下の社会福祉の諸施設や災害の救助に、或はいろいろの「たすけあい運動」にあてられ、年々明るい地域社会をつくるために、大きな役割をはたしております。

ここに、この「募金運動」に御協力いただきました市民の皆さんや各種団体関係者の方々に対しまして、心から感謝の意を表しますと共に、なお、今後の御支援を御願い申上げる次第であります。

「たすけあい運動」にあつて

県共同募金会鳥取市会
会長　鳥取市長　入江　昶
鳥取市社会福祉審議会
会長　村上　善市

押し売り退治のコツ

業者が多いと目立つにしますが、何よりも一つ押して押し売りが増えてきますが、それも時によつては脅迫とか詐欺、暴行などの手段にでるとか、ひどいのは空巣狙いや居直り強盗などに早変りされる場合も考えられ、都市といわず農村といわず押し売りはなやみの種です。

押し売りの被害は一般家庭に多く、進んでは、素晴らしい威力を見買つたもの一四%、やむせ、最近では果樹とか野を得ず買つたもの七一%菜などにも盛んに用いら断つたものが一五%で、れるようになり、その効注目されるのはやむを得果も認められてきました ず買つたもの七一%であるということです。

立札と大勢の力

このことは、断ると何をされるか判らないとか、買わないと何時までも帰らないとかの恐怖心からは前科〇犯だ"とか"刑務所を昨日出て来た者だが"などとやります。

押し売りを防ぐ手段として警察も警戒を厳重て遂には死へと進むこと

失業者が多いと目立つにしますが、何よりも一て押し売りが増えてきますが、それも時によつては脅迫とか詐欺、暴行などの手段にでるとか、ひどいのは空巣狙いや居直り強盗などに早変りされる場合も考えられ、都市といわず農村といわず押し売りはなやみの種です。

押し売りの被害は一般家庭に多く、進んでは、素晴らしい威力を見買つたもの一四%、やむせ、最近では果樹とか野を得ず買つたもの七一%菜などにも盛んに用いら断つたものが一五%で、れるようになり、その効注目されるのはやむを得果も認められてきました ず買つたもの七一%であるということです。

立札と大勢の力

このことは、断ると何をされるか判らないとかや牛などの家畜にも同じような激しい毒性を表わすことです。

ただ口から入つたときむと、吐いたり、汗が出たりしたり、胃が痛みだし、さて薬にふれただけでも皮ちに進むとヨダレがでた膚から体の中に浸みこんり、瞳孔が縮み、全身ケイレンしたり、もつともひどいのは呼吸筋や横隔膜を麻痺して、呼吸が止り、遂には死んでしまうのです。

恐ろしいこの中毒事故

を防ぐために、これ五人組で使用することは絶対に禁じ、使用できるのは、県、市町村役場、農業諸団体、組合などに限られております。

また、薬を使用した田畑には、使用後十日間は絶対立入らないことです

使用するときは、農業

改良普及員、病害虫防除員などの有資格者の実地指導をうけていただきたいものです。

（県薬務課より）

大きい 危険も効力も ホリドール

『ホリドール』は稲にがあり、今までにも沢山の実例があります。

この薬で中毒すると、軽い場合は体がだるく、めまいや頭痛がしたり、吐気をもよおす程度ですが、中毒がさらに進み、リドールなどが、このように増産に一役買つていることは大変結構ですが、恐ろしいことには、害虫ばかりか、人

ホ

部落の入口とか適当な箇所に"押し売り侵入防止"の立看板、標柱などを設けるとか、農繁期などの時季に交替で警戒する工夫も効果があります。

また、押し売りに喰いつかれて就ように帰だくことが必要です。

同の力でげき退していた

ならないときは、普だんか

ま

つ

ま

ま

**ま